

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

# アジア経済概況（2007年2月）

## 【目次】

### ・中華圏・韓国

- 1．中国経済の概況・・・輸出・投資に加えて消費も堅調 ... p.1
- 2．中国の主要指標解説：食品価格の上昇は一時的か ... p.3
- 3．台湾経済の概況・・・輸出伸び率鈍化で10～12月期は4.0%成長 ... p.4
- 4．韓国経済の概況・・・在庫調整進展から10～12月期は4.0%成長 ... p.5

### ・ASEAN・インド

- 1．タイ経済の概況・・・内需低迷から10～12月期は4.2%成長に鈍化 ... p.6
- 2．インドネシア経済の概況・・・10～12月期は6.1%成長に加速 ... p.7
- 3．マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p.8
- 4．インド経済の概況・・・10～12月期は8.6%成長と高水準持続 ... p.9
- 5．ASEAN経済の注目点：ベトナム経済の基礎知識 ... p.10

### ・アジア通貨・株価動向

... p.11



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

## 調査部

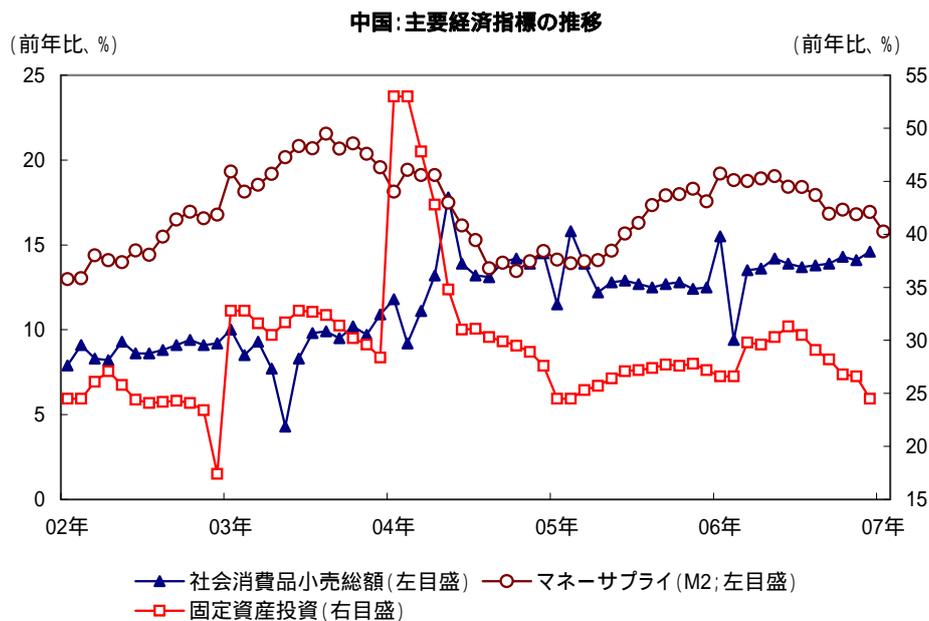
【お問い合わせ先】海外経済班

野田 (mariko.noda@murc.jp)

## ．中華圏・韓国

## 1．中国経済の概況

- ・ 輸出・投資に加えて消費も堅調に推移する中で景気の拡大が続いているが、一方で政府の引き締め政策の効果も徐々に現れている。1月のマネーサプライ(M2)増加率は前年同月比15.8%増と前月比1.1%ポイント、また直近ピーク(5月同19.1%増)比3.3%ポイント低下した。
- ・ 07年1月の貿易黒字は159億ドルと昨年10月以降3カ月続いた200億ドル台を下回った。1月の数字は旧正月の休み(昨年は1月末から2月上旬にかけて、今年は2月中旬)の影響でやや実勢と離れている可能性があるが、輸出の伸びは前年同月比33.3%増と依然として好調が続いていると見られる。品目別には機械・輸送機械、地域別には米国、日本、韓国、インドなど近隣アジア諸国向けの輸出が堅調である。
- ・ また、消費も堅調に推移していると見られる。1~2月累計の自動車販売台数は前年同期比25.8%増、このうち乗用車は同34.3%増と好調である。
- ・ 一方、景気拡大が続く中でインフレ圧力が高まっている。1月の生産者物価上昇率は12月の前年同月比3.1%から同3.3%に加速。また消費者物価上昇率は12月の同2.8%から1月には同2.2%とやや低下したが、食品価格は同5.0%と依然として高い上昇率が続いている。こうした中で中国人民銀行は1月に引続き2月25日にも預金準備率の引き上げ(0.5%ポイント)を実施。昨年7月以降5度目となる引き上げにより預金準備率は10.0%となった。



(注) 固定資産は年初からの累計の前年比、04年以降は都市部・投資額50万元以上のみ。  
(出所) CEIC 他

**【中国・香港の主要経済指標】**

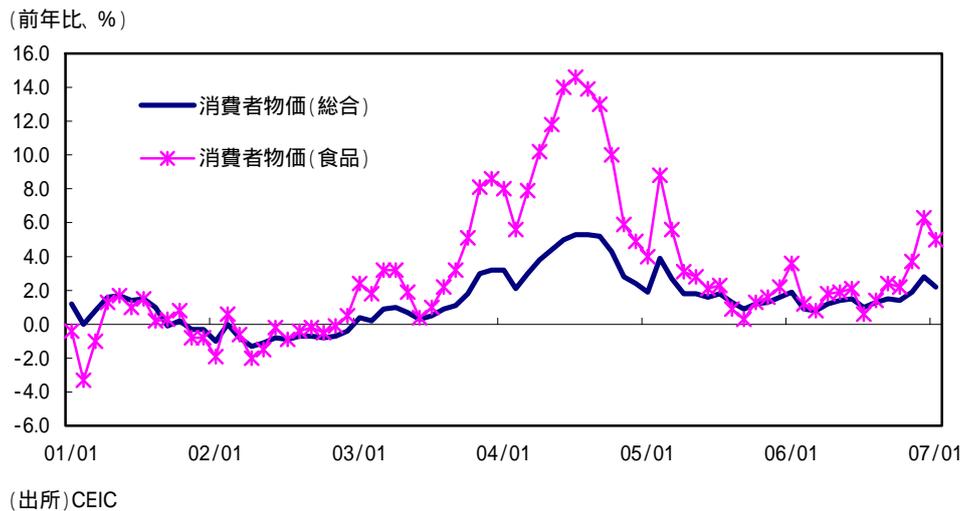
			2004年	2005年	2006年	06/1Q	06/2Q	06/3Q	06/4Q	06/11月	06/12月	07/1月	07/2月	
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%				10.4	11.5	10.6	10.4				
		前年比%	10.1	10.4	10.7	10.3	10.9	10.7	10.7					
	消費	名目GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	17.7	15.0	13.9	14.3	14.3	13.4	13.9				
		社会消費品小売総額	前年比%	13.3	12.9	13.7	12.8	13.9	13.8	14.3	14.1	14.6		
	うち市	前年比%	20.6	20.6	14.3	13.5	14.6	14.3	14.8	14.4	15.2			
		前年比%	18.6	15.2	13.3	11.5	13.8	13.6	14.1	13.9	14.2			
	うち県以下	前年比%	12.8	16.3	12.3	11.6	11.8	12.4	13.2	13.4	13.2			
		前年比%	16.9	13.8	24.8	36.7	18.3	20.9	24.7	25.4	22.2	35.3	15.3	
	自動車販売台数	前年比%	19.3	21.5	36.7	66.6	32.6	28.6	28.9	30.9	27.8	40.3	26.8	
		前年比%	92.9	94.2	94.7	94.1	93.9	94.7	96.2	96.0	96.9	96.3		
	消費者期待指数	期中平均	91.7	95.1	97.2	96.1	96.5	97.4	98.9	98.7	99.7	99.1		
		期中平均												
	投資	固定資産投資 (都市部・50万円以上; 累計ベース)	前年比%	27.6	27.2	24.5	29.8	31.3	28.2	24.5	26.6	24.5		
			前年比%	25.3	19.6	26.8	26.3	31.4	32.7	26.8	31.0	26.8		
		うち国内企業	前年比%				31.2	32.4	29.1	25.0	27.2	25.0		
			前年比%				36.3	38.6	33.8	29.4	30.1	29.4		
		うち製造業	前年比%				2.2	2.3	0.9	2.5	0.1	2.5		
			前年比%				43.8	44.5	37.8	25.2	29.7	25.2		
			前年比%				69.5	68.2	57.0	45.6	52.2	45.6		
			前年比%				33.7	38.7	40.7	38.7	37.7	38.7		
		直接投資契約額 (累計ベース)	前年比%	33.4	23.2		n.a.	2.7	1.9		0.2			
		直接投資実行額 (累計ベース)	前年比%	13.3	19.4	4.1	6.4	0.5	1.5	4.1	2.1	4.1	13.9	
		不動産景気指数	期中平均	105.8	101.9	102.5	101.1	102.1	103.3	103.4	103.9	103.0		
	貿易及び外貨準備	貿易収支	10億ドル	32.8	102.1	177.5	23.1	38.0	48.7	67.8	22.9	21.0	15.9	
		輸出 (ドルベース)	前年比%	35.4	28.4	27.2	26.5	24.0	28.7	28.9	32.7	24.8	33.3	
		輸入 (ドルベース)	前年比%	35.8	17.7	19.9	24.9	18.5	22.0	15.5	18.2	13.5	27.5	
		対米貿易収支	10億ドル	80.3	114.2	144.3	28.6	33.7	39.9	42.1	14.6	13.5	13.0	
対日貿易収支		10億ドル	20.7	16.4	24.0	4.0	5.8	7.8	6.4	1.9	3.0	1.5		
外貨準備	期末10億ドル	609.9	818.9	1066.3	875.1	941.1	987.9	1066.3	1038.8	1066.3				
生産	鉱工業付加価値額	前年比%	16.3	15.9	16.2	15.9	18.0	16.2	14.8	14.9	14.7			
	うち国有企業	前年比%	13.7	10.7	12.1	8.8	13.3	12.4	14.0	13.6	15.8			
	うち株式企業	前年比%	16.6	17.3	17.4	16.3	19.3	17.5	16.3	16.1	16.8			
	うち外商・港台企業	前年比%	18.5	15.8	16.7	18.5	18.5	15.6	14.2	14.7	12.9			
	在庫額	前年比%	20.2	21.0	18.5	20.4	17.0	18.1	18.8	19.2	18.8			
	うち鉱物	前年比%	20.8	42.4	37.6	44.1	43.6	36.7	29.2	27.3	30.9			
	うち素材	前年比%	25.4	27.1	19.6	22.4	17.1	19.9	19.3	20.6	18.5			
	うち機械	前年比%	19.5	16.7	15.6	16.3	13.9	14.8	17.5	17.4	18.6			
発電量	前年比%	15.0	13.4	14.7	13.4	13.2	16.5	15.3	15.7	14.5				
所得雇用	都市一人当たり所得	前年比%	11.8	11.8	12.4	12.4	11.2	11.2	14.5	14.8	13.9			
	鉱工業雇用者数	前年比%	7.2	8.8	8.3	10.3	8.1	7.9	6.9	7.1	6.2			
	労働力市場求人倍率	期末	0.94	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96					
物価	製造業/全産業求人比率	期末%	31.9	30.8	33.0	36.6	31.5	32.6	31.3					
	消費者物価指数	前年比%	3.9	1.8	1.5	1.2	1.4	1.3	2.0	1.9	2.8	2.2		
	うち食品	前年比%	10.0	2.9	2.3	1.9	1.9	1.5	4.1	3.7	6.3	5.0		
	うち家庭設備・家庭用品	前年比%	1.4	0.1	1.2	0.6	0.9	1.5	1.8	1.8	1.9	2.0		
生産者物価指数	前年比%	6.1	4.9	3.0	2.9	2.6	3.5	2.9	2.8	3.1	3.3			
金融	マネーサプライ (M2)	前年比%	14.9	16.3	16.9	18.9	18.8	17.7	16.9	16.8	16.9	15.8		
	インターバンク金利 (翌日物)	期中平均%	2.10	1.43	1.86	1.46	1.59	2.14	2.25	2.77	1.90	1.53	2.28	
	株価指数 (上海総合)	期末	1,267	1,161	2,675	1,298	1,672	1,752	2,675	2,099	2,675	2,786	2,881	
	為替レート (元/ドル)	期中平均	8.28	8.19	7.97	8.05	8.01	7.97	7.86	7.86	7.82	7.79	7.75	
	為替レート (円/元)	期中平均	13.1	13.4	14.6	14.5	14.3	14.6	15.0	14.9	15.0	15.5		
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	8.6	7.5	6.8	8.0	5.5	6.7	7.0				
		うち民間消費	前年比%	7.2	3.3	5.1	4.8	5.4	4.4	5.8				
	消費	うち固定資本形成	前年比%	3.1	4.6	7.9	7.3	4.5	10.3	9.5				
		名目GDP成長率	前年比%	4.7	7.1	6.5	7.9	5.3	6.3	6.5				
	不動産	小売販売数量指数	前年比%	8.1	6.1	5.6	5.0	5.4	6.1	5.8	5.2	6.8	5.4	
		不動産価格指数	前年比%	26.7	18.0	0.6	1.8	1.4	0.9	3.2	4.7	3.4	3.5	
		うち家屋160㎡超 (香港島)	前年比%	44.9	21.5	5.4	15.5	6.3	15.4	1.3	13.1	0.0	16.1	
	不動産販売取引件数 (香港域内)	前年比%	40.6	2.7	20.2	28.7	41.6	1.6	7.3	12.7	63.9	52.8		
	貿易	貿易収支	10億HKドル	93.7	81.4	138.8	36.9	42.8	26.3	32.8	8.9	20.8	4.4	
		輸出 (香港ドルベース)	前年比%	15.8	11.4	9.3	12.2	5.2	8.4	11.8	14.2	13.7	9.2	
輸入 (香港ドルベース)		前年比%	16.8	10.3	11.5	13.7	7.8	10.6	14.0	16.3	14.5	14.1		
物価	消費者物価指数	前年比%	0.4	1.1	2.6	2.0	2.7	3.0	2.7	2.9	2.9			
	マネーサプライ (M3)	期末%	8.6	5.2	15.7	8.6	11.3	14.4	15.7	20.2	15.7	15.7		
金融	ハンセン指数	期末%	14,230	14,876	19,965	15,805	16,268	17,543	19,965	18,960	19,965	20,106	19,652	

(出所) CEIC 他 (注) 直投実行額は05年から金融分野への投資も含むベース。不動産景気指数は05年より基準が改訂され、それ以前とは不連続。

## 2. 中国の主要指標解説：食品価格の上昇は一時的か

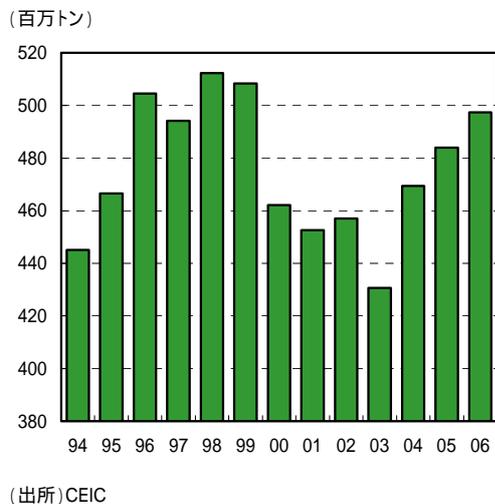
- 1月の消費者物価上昇率は前年同月比2.2%と12月の同2.8%から低下したが食品価格の高騰は依然として続いている（図表1）。こうした食品価格の高騰は一時的なものであるという見方があるようだがそうだろうか。

図表1. 依然として続く食品価格の高騰

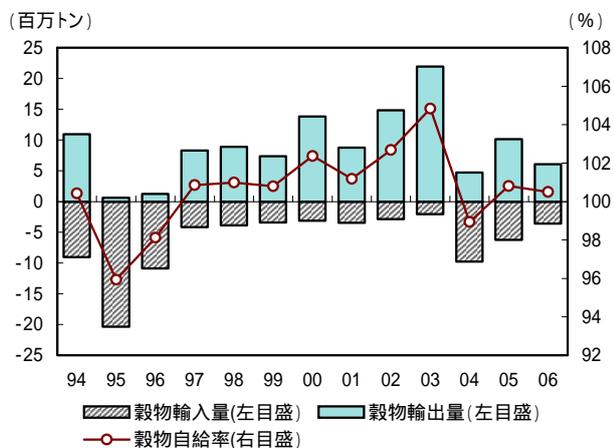


- 実際、食品価格を左右するとみられる穀物生産の状況を見ると、04年以降、生産量は着実に増加している（図表2）。しかし、06年の穀物自給率（生産量÷（生産量-輸出量+輸入量））は100.5と100を上回り輸出超過状態ではあるものの、前年（100.8）に比べて供給余力は低下している（図表3）。内外で穀物需要の拡大が続く中、穀物需給の逼迫がインフレ要因となる可能性にも留意する必要があるようだ。

図表2. 穀物生産量の推移



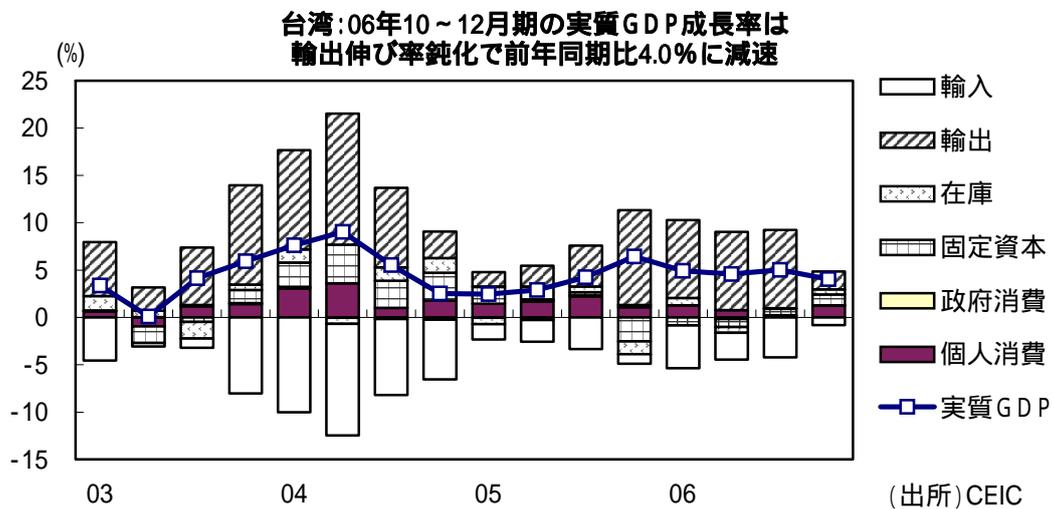
図表3. 穀物自給率の推移



(注) 自給率 = 生産量 ÷ (生産量 - 輸出量 + 輸入量)  
輸入量は海外依存分と位置付けマイナスで表記。

### 3. 台湾経済の概況

- ・ 輸出の堅調持続に加えて内需の持ち直しから緩やかな景気回復が続いている。06年10～12月期の実質GDP成長率は前年同期比4.0%と前期(同5.0%)から1.0%ポイント鈍化した。これは輸出の水準そのものは高水準で推移しているものの、05年10～12月期の水準が高かったことから前年同期比でみた輸出の伸び率が大幅に低下したためである。一方、これまで低迷していた消費や投資など内需には持ち直し傾向が見える。
- ・ 07年2月の輸出は旧正月休みで営業日数が少なかったことから前年同月比3.6%減となった。ただし、1～2月累計では前年同期比7.6%増となり、輸出の基調は堅調と見られる。



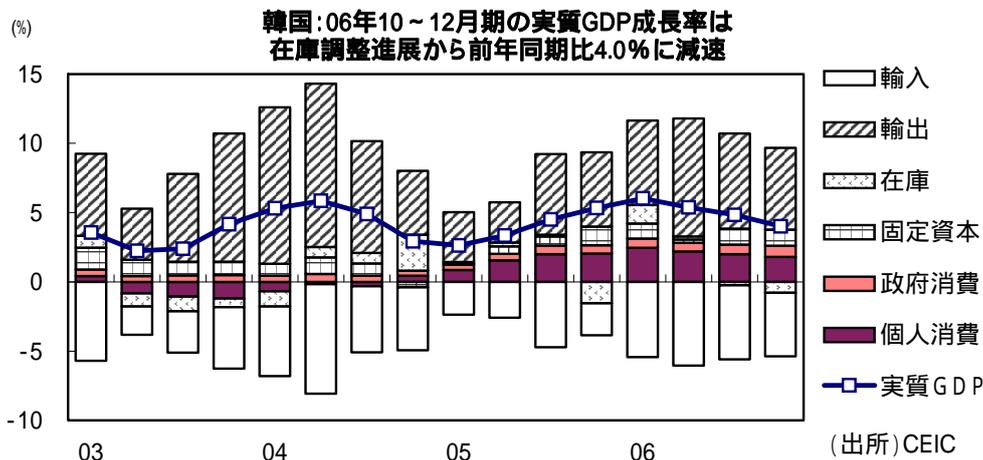
#### 台湾の主要経済指標

		2004年	2005年	2006年	06/1Q	2Q	3Q	4Q	06/11月	06/12月	07/1月	07/2月
GDP (yoy)	実質GDP	6.1	4.0	4.6	4.9	4.6	5.0	4.0				
	うち民間消費	3.9	2.7	1.5	2.0	1.4	0.4	2.4				
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	17.5	1.2	0.3	4.8	4.2	3.5	5.7				
生産	鉱工業生産 (yoy)	9.8	4.6	5.0	8.1	6.6	5.2	0.7	2.2	1.9	4.8	
貿易及び 対外 関連	貿易収支 (10億ドル)	13.6	15.8	21.3	3.5	4.3	5.9	7.7	2.4	2.9	1.9	2.2
	輸出 (yoy)	21.1	8.8	12.9	11.9	13.9	18.6	7.6	8.2	9.3	17.9	3.6
	輸出受注 (yoy)	26.5	19.2	16.7	21.2	21.6	16.4	9.6	10.6	7.3	17.3	
	輸入 (yoy)	31.8	8.2	11.0	9.2	9.7	15.1	9.8	7.8	16.4	23.8	21.1
関連	経常収支 (10億ドル)	18.5	16.0	25.2	5.8	4.6	6.3	8.5				
	外貨準備高 (10億ドル)	242	253	266	257	260	262	266	265	266	266	268
雇用	失業率 (季節調整済み)	4.4	4.1	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	
物価 金融	消費者物価 (yoy)	1.6	2.3	0.6	1.3	1.5	0.3	0.1	0.2	0.7	0.3	1.7
	M2 (M2, yoy)	7.4	6.6	5.3	6.1	5.7	5.9	5.3	5.9	5.3	4.4	
	株価指数 (加権指数)	6,140	6,548	7,824	6,614	6,704	6,883	7,824	7,568	7,824	7,700	7,902
	短期金利 (オーバーナイト)	1.04	1.30	1.56	1.45	1.52	1.59	1.66	1.66	1.66	1.69	1.69
	為替レート (NTドル/ドル)	33.4	32.2	32.5	32.3	32.2	32.8	32.9	32.8	32.5	32.5	32.8
	為替レート (円/NTドル)	3.24	3.42	3.58	3.62	3.56	3.55	3.58	3.57	3.61	3.68	3.66

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

#### 4. 韓国経済の概況

- ・ 輸出の堅調を背景に緩やかな景気拡大が続いている。10～12月期の実質GDP成長率は在庫調整の進展などを背景に前年同月比4.0%と前期(同4.8%)比0.8%ポイント鈍化した。一方、個人消費は堅調を維持したものの、消費者期待指数が依然として基準値の100を下回ったままで推移しており、基調は依然として弱いと見られる。こうした中で中銀は3月8日、06年8月の0.25%ポイント引上げ以降7ヶ月連続となる金利の据置き(4.5%)を決めた。
- ・ 07年2月の輸出は旧正月の休暇により営業日数が少なかったにもかかわらず、半導体、石化製品、鉄鋼などを中心に前年同月比11.3%増と堅調な拡大となった。なお、2月中旬までの仕向け先別データによるとASEAN並びロシア向けの輸出が好調であったようだ。



#### 韓国の主要経済指標

		2004年	2005年	2006年	06/1Q	2Q	3Q	4Q	06/11月	06/12月	07/1月	07/2月
GDP (yoy)	実質GDP	4.7	4.0	5.1	6.0	5.4	4.8	4.0				
	うち民間消費支出	0.3	3.2	4.2	4.9	4.4	4.0	3.7				
	うち固定資本形成	2.1	2.3	3.2	3.8	0.8	4.0	4.1				
	うち設備	3.8	5.1	7.5	7.1	7.2	10.1	5.8				
生産	鉱工業生産(yoy)	10.2	6.2	10.1	12.8	11.5	11.4	5.2	7.1	3.0	7.4	
消費	小売売上高(数量,yoy)	0.2	4.3	4.9	4.6	6.4	4.5	4.2	4.6	2.8	2.0	
貿易及び対外関連	貿易収支(10億ドル)	29.4	23.2	16.1	1.3	4.8	2.5	7.5	3.8	1.3	0.3	1.2
	輸出(yoy)	31.0	12.0	14.4	10.6	16.9	16.3	13.8	18.5	12.3	20.9	11.3
	輸入(yoy)	25.5	16.4	18.4	19.7	20.4	21.1	13.0	12.2	13.8	20.3	7.5
	経常収支(10億ドル)	28.2	15.0	6.1	1.1	0.7	0.4	6.1	4.2	0.1	0.5	
雇用	失業率(季節調整済み)	3.5	3.5	3.3	3.7	3.2	3.2	3.1	3.0	3.1	3.4	
物価	消費者物価(yoy)	3.6	2.8	2.2	2.1	2.2	2.5	2.1	2.1	2.1	1.7	2.2
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	5.9	7.0	11.4	6.6	7.7	8.9	11.4	11.1	11.4	11.3	
	株価指数(総合)	896	1,379	1,434	1,360	1,295	1,371	1,434	1,432	1,434	1,360	1,417
	為替レート(ウォン/ドル)	1,140	1,023	953	972	951	953	935	930	930	941	938
	為替レート(円/100ウォン)	9.5	10.8	12.2	12.1	12.0	12.2	12.6	12.5	12.8	12.9	12.6
	CDレート(3ヵ月物)	3.79	3.65	4.48	4.22	4.39	4.65	4.64	4.60	4.76	4.92	4.95

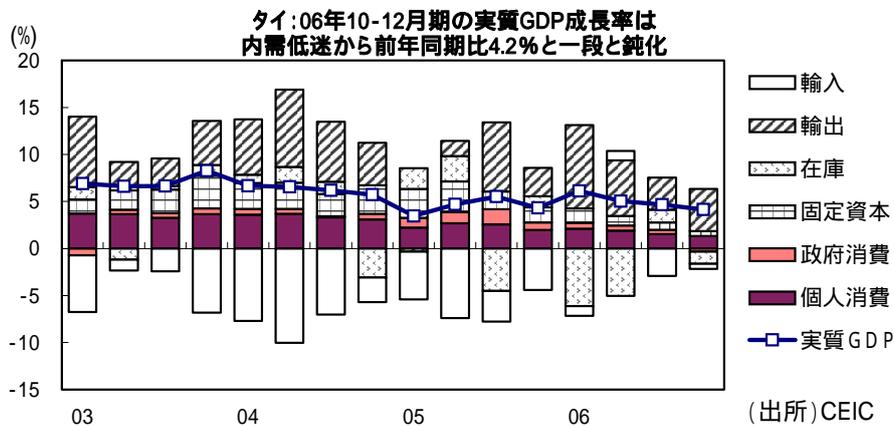
(出所)CEIC

(注)yoy = 前年比(%)

ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- ・ 洪水、原油価格の高騰、政局混乱による予算執行の遅れなどの影響から内需が低迷、景気の拡大テンポは鈍化傾向にある。10～12月期の実質GDP成長率は輸出の堅調持続にもかかわらず、消費と投資の低迷から前年同期比4.2%と一段と鈍化した。
- ・ 07年1月の製造業生産は輸出向け電子製品を中心に前年同月比7.7%増と堅調であった。一方、2月の消費者物価上昇率は食品価格の低下から前年同月比2.3%と前月(同3.0%)からさらに0.7%ポイント低下した。ただし、足元の物価安定は景気の減速による面もあると見られており、中銀は2月末(翌日物レポ金利を4.75%から4.50%に引下げ)に続き、4月にも利下げを行なうとの見方が強まっている。



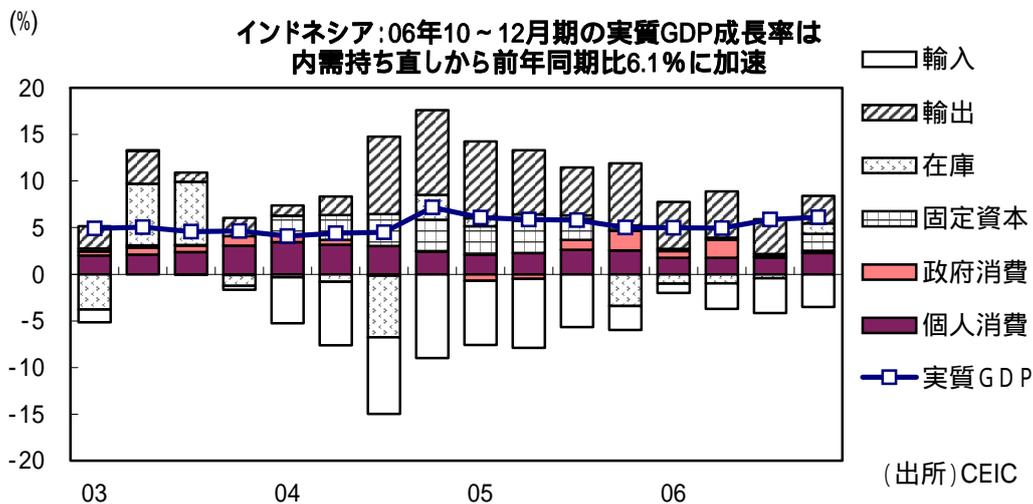
タイの主要経済指標

		2004年	2005年	2006年	06/1Q	2Q	3Q	4Q	06/11月	06/12月	07/1月	07/2月
GDP (yoy)	実質GDP	6.3	4.5	5.0	6.1	5.0	4.7	4.2				
	民間消費	6.2	4.3	3.1	3.9	3.3	2.8	2.5				
	総固定資本形成	13.2	11.1	4.0	6.6	4.0	3.2	2.4				
生産	製造業生産指数(yoy)	11.7	9.0	7.4	9.7	6.7	6.4	6.9	8.2	6.9	7.7	
消費	総合消費指数(yoy)	4.0	0.6	1.3	1.2	0.8	2.0	1.2	1.1	1.3		
投資	民間企業投資指数(yoy)	11.6	7.8	2.0	4.0	1.1	1.9	1.0	1.4	1.2		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	2.5	7.2	3.1	0.4	1.6	1.7	3.5	1.7	0.9		
	輸出(yoy)	20.6	14.9	17.1	17.1	16.1	16.1	19.1	20.7	16.5		
	輸入(yoy)	25.3	25.7	7.3	6.7	3.3	13.4	6.1	3.5	5.1		
国際収支	経常収支(10億ドル)	2.8	7.9	3.2	0.6	2.2	1.2	3.6	1.5	1.2		
	外貨準備高(10億ドル)	49.8	52.1	67.0	55.3	58.1	61.6	67.0	64.5	67.0	66.8	68.2
雇用	失業率(季調前)	2.1	1.9	1.5	1.9	1.7	1.2	1.3	1.2	1.0		
物価	消費者物価(総合,yoy)	2.8	4.5	4.6	5.7	6.0	3.6	3.3	3.5	3.5	3.0	2.3
	消費者物価(コア,yoy)	0.4	1.6	2.3	2.6	2.8	2.0	1.7	1.7	1.5	1.6	1.4
金融	M2(yoy)	5.4	8.2	6.0	11.8	11.4	8.4	6.0	8.1	6.0		
	商銀貸出残高(yoy)	6.7	8.1	2.8	7.8	8.6	5.7	2.8	3.9	2.8		
	不良債権比率(3M基準,%)	10.7	8.2	4.2	8.0	8.2	8.2	4.2				
	株価指数(SET)	668	714	680	733	678	686	680	739	680	654	677
	為替レート(円/US\$)	40.2	40.2	37.9	39.3	38.1	37.6	36.5	36.5	35.8	35.9	35.7
	為替レート(円/TH\$)	2.7	2.7	3.1	3.0	3.0	3.1	3.2	3.2	3.3	3.4	3.4
	インボンド金利(3M)	1.62	3.28	5.20	4.82	5.32	5.40	5.25	5.25	5.25	5.03	4.75

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

## 2. インドネシア経済の概況

- ・ インフレ沈静化と金利低下を背景とした内需の持ち直しから景気は緩やかに回復している。10～12月期の実質GDP成長率は個人消費と投資の拡大を背景に前年同期比6.1%と05年1～3月期以来の高成長となった。一方、政府消費の成長寄与は小幅なものにとどまっており、政府による景気振興策が計画倒れになっている可能性が示唆されている。
- ・ 07年2月の消費者物価上昇率は懸念された月初のジャカルタでの大洪水の影響による反騰は見られず前年同月比6.3%と前月比ほぼ横ばいとなった。こうした物価の安定を背景に3月6日、インドネシア中銀は06年4月以降10回目となる金利の引下げ（中銀短期債1ヵ月物：9.25% 9.00%）を実施した。



### インドネシアの主要経済指標

		2004年	2005年	2006年	06/1Q	2Q	3Q	4Q	06/11月	06/12月	07/1月	07/2月
GDP (yoy)	実質GDP	5.0	5.7	5.5	5.0	5.0	5.9	6.1				
	民間消費支出	5.0	4.0	3.2	2.9	3.0	3.0	3.8				
	総固定資本形成	14.7	10.8	2.9	1.1	1.1	1.3	8.2				
生産	製造業生産(yoy)	3.3	1.3	1.8	7.7	2.8	0.3	18.6				
消費	小売売上(yoy)	7.3	15.9	4.0	21.0	13.4	5.8	16.1	4.6	9.9		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	25.1	28.0	39.7	9.1	8.9	9.9	11.8	3.1	4.6	3.1	
	輸出(yoy)	17.2	19.7	17.5	12.9	17.2	21.3	18.2	29.5	16.9	10.5	
	(除く石油ガス,yoy)	18.0	18.8	19.7	11.4	17.2	25.4	23.8	36.0	21.0	19.7	
	輸入(yoy)	42.9	24.0	5.8	1.9	4.8	9.0	10.7	42.0	0.9	19.5	
国際収支	経常収支(10億ドル)	1.6	0.3		1.6	0.6	4.0					
	外貨準備高(10億ドル)	36.3	34.7	42.6	40.1	40.1	42.4	42.6	41.6	42.6	43.3	45.7
物価	消費者物価(yoy)	6.1	10.5	13.1	16.9	15.5	14.9	6.1	5.3	6.6	6.3	6.3
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	8.1	16.4	14.9	17.1	16.8	12.3	14.9	14.6	14.9		
	株価指数(総合)	1000	1,163	1,806	1,323	1,310	1,535	1,806	1,719	1,806	1,757	1,741
	為替レート(北アドル)	8,985	9,751	9,141	9,233	9,098	9,135	9,098	9,165	9,020	9,090	9,160
	為替レート(円/100北ア)	1.20	1.13	1.27	1.27	1.26	1.27	1.29	1.28	1.30	1.33	1.32
	中銀債金利(3ヵ月)	7.39	9.16	11.74	12.86	12.35	11.63	10.12	9.50	9.50	9.50	8.10

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%),04年5月以降、国際収支の集計方法が一部変更され、それ以前とは不連続。

### 3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

**【マレーシアの主要経済指標】**

		2004年	2005年	2006年	06/1Q	2Q	3Q	4Q	06/11月	06/12月	07/1月	07/2月
GDP (yoy)	実質GDP	7.2	5.2	5.9	5.9	6.2	5.8	5.7				
	民間消費	10.5	9.2	7.0	7.5	7.3	6.8	6.6				
	総固定資本形成	3.1	4.7	7.9	11.4	7.6	3.5	9.8				
生産	鉱工業生産(yoy)	11.3	4.1	5.1	5.5	6.1	4.8	4.1	7.8	6.4	2.3	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	21.2	26.4	29.5	6.9	6.3	8.0	8.3	2.5	3.3	1.9	
	輸出(yoy)	20.5	11.4	14.0	13.7	14.1	17.0	11.1	18.4	6.2	8.9	
	輸入(yoy)	25.9	8.9	14.4	16.0	16.2	14.5	11.3	21.4	2.3	17.6	
国際収支	経常収支(10億ドル)	14.9	20.0		19.8	18.9	26.6					
	外貨準備高(10億ドル)	67	70	83	74	79	80	83	80	83	88	
雇用	失業率(%)	3.6	3.6		3.8	3.4	3.1					
物価	消費者物価(yoy)	1.4	3.0	3.6	3.8	4.1	3.6	3.0	3.0	3.1	3.2	
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	25.4	15.4	16.6	15.2	11.2	12.2	16.6	15.5	16.6	16.5	
	貸出残高(yoy)	26.0	17.5	11.1	22.2	13.7	12.6	11.1	12.5	11.1	6.7	
	不良債権比率(3M基準,%)	7.5	5.8	4.8	5.7	5.4	5.1	4.8	4.9	4.8	4.6	
	株価指数(総合)	907	900	1096	927	915	968	1096	1081	1096	1189	1196
	為替レート(リキ/\$)	3.80	3.79	3.67	3.73	3.65	3.67	3.63	3.64	3.55	3.51	3.50
	為替レート(円/リキ)	28.5	29.1	31.7	31.4	31.4	31.7	32.5	32.2	33.0	34.3	34.5
	インターバンク金利(3M,%)	2.93	2.90	3.72	3.47	3.86	3.83	3.73	3.73	3.71	3.69	3.67

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、鉱工業生産は05年以降、2000年 = 100基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

**【フィリピンの主要経済指標】**

		2004年	2005年	2006年	06/1Q	2Q	3Q	4Q	06/11月	06/12月	07/1月	07/2月
GDP (yoy)	実質GDP	6.2	5.0	5.4	5.7	5.8	5.3	4.8				
	民間消費支出	5.8	4.9	5.5	5.6	5.4	5.2	5.6				
	固定資本形成	1.3	3.9	0.6	0.3	0.3	0.2	2.0				
生産	鉱工業生産(yoy)	1.0	2.2	9.9	8.1	8.4	8.6	14.1	15.9	9.2		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	4.4	6.2	4.5	0.3	1.6	1.2	1.4	0.5	0.5		
	輸出(yoy)	9.5	4.0	13.9	13.4	19.5	15.9	7.4	10.7	3.6	27.3	
	輸入(yoy)	8.8	7.7	8.7	6.0	10.5	9.7	8.1	13.4	1.3		
国際収支	経常収支(10億ドル)	1.6	2.0		1.1	1.2	0.9					
	外貨準備高(10億ドル)	14.6	17.7	22.9	20.0	20.5	21.3	22.9	22.4	22.9	23.7	
物価	消費者物価(yoy)	6.0	7.7	6.3	7.3	6.9	6.1	4.8	4.7	4.3	3.9	2.6
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	9.4	9.0	21.9	7.2	12.3	14.1	21.9	18.7	21.9		
	株価指数(総合)	1,823	2,096	2,983	2,196	2,179	2,557	2,983	2,788	2,983	3,239	3,067
	為替レート(ペソ/ドル)	56.2	55.0	51.3	51.9	52.7	51.0	49.6	49.8	49.1	49.0	48.3
	為替レート(円/ペソ)	1.93	2.00	2.27	2.25	2.17	2.28	2.38	2.36	2.39	2.46	2.50
	TB(3ヵ月,%)	7.32	6.10	5.13	5.02	5.36	5.64	4.49	4.84	3.17	3.48	n.a.

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

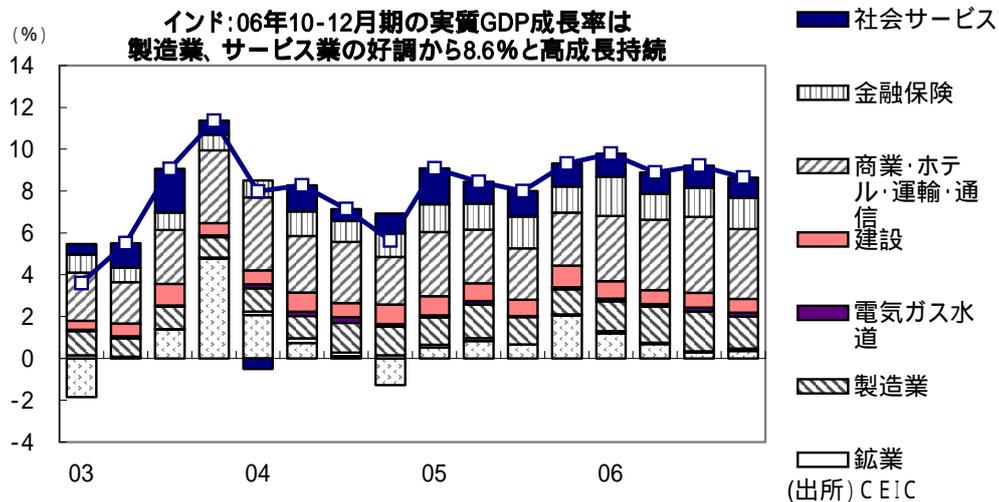
**【シンガポールの主要経済指標】**

		2004年	2005年	2006年	06/1Q	2Q	3Q	4Q	06/11月	06/12月	07/1月	07/2月
GDP (yoy)	実質GDP	8.8	6.6	7.9	10.1	8.0	7.0	6.6				
	民間消費	5.6	3.1	2.5	2.4	2.3	2.4	2.7				
	総固定資本形成	10.2	0.1	11.5	9.5	8.3	10.3	17.1				
生産	鉱工業生産(yoy)	13.5	9.5	11.8	18.6	11.8	10.1	7.8	13.6	7.2	7.7	
消費	小売売上指数(yoy)	14.0	8.8	6.8	5.3	8.6	5.4	8.0	13.1	7.7		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	25.0	29.6	33.1	8.9	7.4	8.0	8.9	3.5	1.6	4.4	
	輸出(yoy)	24.2	15.6	18.4	23.0	22.4	19.1	10.5	8.0	4.0	15.2	
	輸入(yoy)	27.4	15.2	19.3	19.7	23.5	21.8	12.9	9.5	7.6	12.0	
国際収支	経常収支(10億ドル)	21.5	28.6	36.3	13.2	14.8	14.3	15.3				
	外貨準備高(10億ドル)	113	117	137	122	129	129	137	135	137	137	139
雇用	失業率(季調,%)	3.4	3.1	2.7	2.6	2.8	2.7	2.6				
物価	消費者物価(yoy)	1.7	0.5	1.0	1.4	1.2	0.7	0.6	0.5	0.8	0.3	
金融	マネーサプライ(M2,%)	6.2	6.2	19.4	8.1	11.1	12.8	19.4	16.0	19.4	21.4	
	株価指数(ストリート)	2,066	2,347	2,986	2,533	2,435	2,569	2,986	2,839	2,986	3,126	3,104
	為替レート(\$/\$)	1.690	1.665	1.589	1.628	1.590	1.579	1.559	1.557	1.541	1.538	1.534
	為替レート(円/\$)	64.0	66.2	73.2	71.8	72.0	73.6	75.5	75.4	76.2	78.3	78.6
	インターバンク金利(3M,%)	1.05	2.29	3.46	3.40	3.48	3.50	3.46	3.44	3.44	3.44	n.a.

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

#### 4. インド経済の概況

- ・ 内外需の堅調を背景に景気の拡大が続いている。10～12月期の実質 GDP 成長率は、製造業並びに商業・ホテル・運輸・通信をはじめとするサービス業の堅調を背景に、前年同期比 8.6%と引き続き 9%近い高成長となった。ただし、農業部門は少雨による穀物生産の不振から同 1.5%と低迷した。
- ・ 一方、07年1月の輸出は前年同月比 5.5%増と前月（同 7.7%増）に引続き一桁台の伸びにとどまった。これは原油価格の下落に伴う石油製品価格の低下、インドルピー高傾向に伴う輸出競争力の低下などの影響と見られる。また、高成長が続く中でインフレ圧力が高まっており、2月の卸売物価は同 6.4%に加速した。こうした中でインド政府、中銀はガソリン・ディーゼル油価格の引下げ、預金準備率の引き上げなど相次いでインフレ抑制策を講じている。



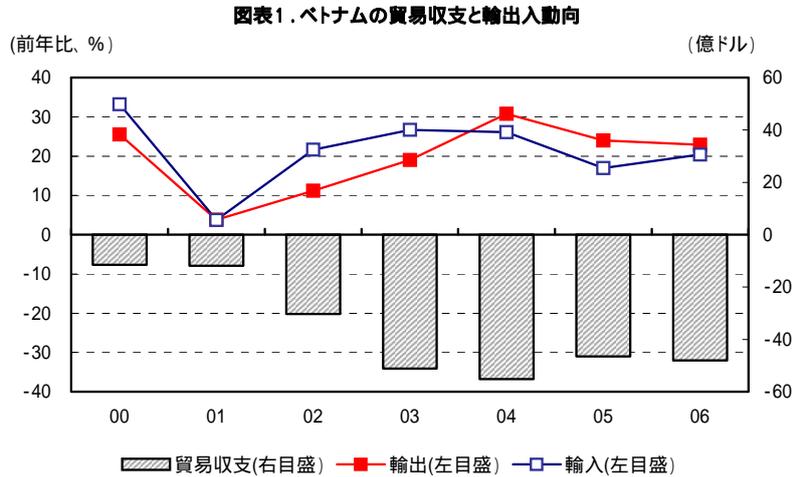
#### インドの主要経済指標

		2004年	2005年	2006年	06/1Q	2Q	3Q	4Q	06/11月	06/12月	07/1月	07/2月
GDP (yoy)	実質 GDP	7.2	8.7	9.1	9.8	8.9	9.2	8.6				
	農業生産	1.7	5.1	3.2	6.2	3.4	1.7	1.5				
	実質 GDP (年度)	7.5	8.9									
	農業生産 (年度)	0.0	6.0									
生産	鉱工業生産 (yoy)	8.5	7.9	10.3	8.7	10.5	11.8	10.2	15.4	11.1		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	21.7	40.1	53.8	9.9	11.8	14.0	18.1	6.2	5.7	5.8	
	輸出 (yoy)	31.5	27.1	25.1	29.4	23.8	31.0	16.5	33.6	7.7	5.5	
	輸入 (yoy)	36.5	40.0	27.8	28.0	19.5	26.9	36.8	42.9	31.1	23.2	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	0.8	6.9		1.8	4.8	6.9					
	外貨準備高 (10億ドル)	125.2	131.0	170.2	145.1	156.0	158.3	170.2	167.6	170.2	172.0	186.1
物価	卸売物価 (yoy)	6.6	4.7	4.8	4.0	4.6	5.1	5.5	5.5	5.5	6.2	6.4
	消費者物価 (yoy)	3.9	4.0	6.3	5.0	6.4	6.6	7.0	6.7	6.7	6.7	
金融	M3 (M3, yoy)	12.8	17.8	19.4	21.2	18.0	18.9	19.4	19.4	19.4	20.5	21.8
	株価指数 (BSE Sensitive)	6,603	9,398	13,787	11,280	10,609	12,454	13,787	13,696	13,787	14,091	12,938
	為替レート (ルピー/ドル)	45.2	44.1	45.3	44.4	45.8	46.3	44.7	44.8	44.2	44.2	44.3
	為替レート (円/ルピー)	2.39	2.50	2.57	2.63	2.50	2.51	2.64	2.62	2.7	2.7	2.7
	TB3ヶ月	4.70	5.43	6.40	6.49	5.83	6.48	6.80	6.65	7.10	7.56	7.48

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、年度は4月から翌年3月

5 . A S E A N 経済の注目点 ~ ベトナム 経済の基礎知識

- ・ 06年のベトナムの貿易動向を見ると、輸出が前年比22.9%増と04年以降3年続けて前年比2割を超える増加となった一方、輸入も同20.4%増と堅調に拡大した。また設備、生産財等の輸入依存度が引続き高い状況の下、06年の貿易収支は48億ドルの赤字と03年以降50億ドル前後の赤字が続いている（図表1）。



(出所)CEIC

- ・ 輸出入とも00年以降、主要品目構成に大きな変化はない。ただし、輸出では原油、農水産品等一次産品のシェアが低下傾向にある一方で繊維・衣料品、履物等の軽工業品のシェアは堅調に推移している。輸入では機械・同部品、石油・同製品で全体の約3割を占める構造が続いている。近年、衣料品の輸入シェアが拡大しているがこの一部には迂回輸出のために持ち込まれた分が含まれている可能性もある（図表2, 3）。今後はWTO加盟で弾みがつく外資のベトナム進出そして関税引き下げ、また高成長による所得水準の向上などを背景に輸出入品目構成の変化が進もう。

図表2. 主要輸出品目別シェアの推移 (%)

	00	01	02	03	04	05	06
原油	24.2	20.8	19.3	19.0	21.8	22.9	21.0
繊維・衣料品	13.1	13.1	16.2	18.3	16.6	14.9	14.6
履物	10.2	10.6	10.9	11.2	10.0	9.3	9.0
水産品	10.2	12.1	12.1	11.2	9.2	8.5	8.5
電子製品	5.4	4.7	3.0	3.5	4.1	4.5	4.5
米	4.6	4.2	4.3	3.6	3.6	4.3	3.3
ゴム	1.1	1.1	1.6	1.9	2.2	2.4	3.2
コーヒー	3.5	2.6	1.9	2.4	2.3	2.2	2.8
石炭	0.6	0.8	0.9	0.9	1.2	2.0	2.3
工芸品	1.6	1.7	2.0	1.8	1.6	1.8	1.6
カシューナッツ	1.2	1.0	1.3	1.4	1.6	1.5	1.3
野菜	1.5	2.3	1.2	0.8	0.6	0.7	0.7
黒胡椒	1.0	0.6	0.6	0.5	0.6	0.5	0.5
茶	0.5	0.5	0.5	0.3	0.4	0.3	0.3
主要輸出品目計	78.7	76.0	75.9	76.7	75.9	76.0	73.5

(出所)CEIC

図表3. 主要輸入品目別シェアの推移 (%)

	00	01	02	03	04	05	06
機械・同部品	15.9	16.7	18.8	21.4	16.2	14.2	14.8
石油・同製品	13.2	11.3	10.2	9.6	11.3	13.5	13.2
衣料品	2.0	1.9	5.1	5.5	6.1	6.5	6.7
鉄鋼製品	5.3	6.0	6.7	6.6	8.0	8.1	6.5
電子製品	5.7	4.4	3.3	3.9	4.2	4.6	4.6
縫製材料	9.1	9.8	9.0	8.2	7.0	6.3	4.4
プラスチック	3.4	3.4	3.1	3.1	3.9	3.9	4.2
化学品	2.0	2.0	2.0	2.0	2.1	2.3	2.3
化学製品	1.9	2.1	2.4	2.3	2.2	2.3	2.3
自動車	1.5	2.7	2.9	3.2	2.8	2.9	1.6
肥料	3.2	2.6	2.4	2.4	2.6	1.8	1.5
医薬品	1.9	2.0	1.6	1.5	1.3	1.3	1.2
繊維	1.5	1.4	1.6	1.2	1.1	1.0	1.2
殺虫剤	0.9	0.6	0.7	0.5	0.7	0.7	0.7
主要輸入品目計	67.6	66.9	69.8	71.4	69.6	69.3	65.1

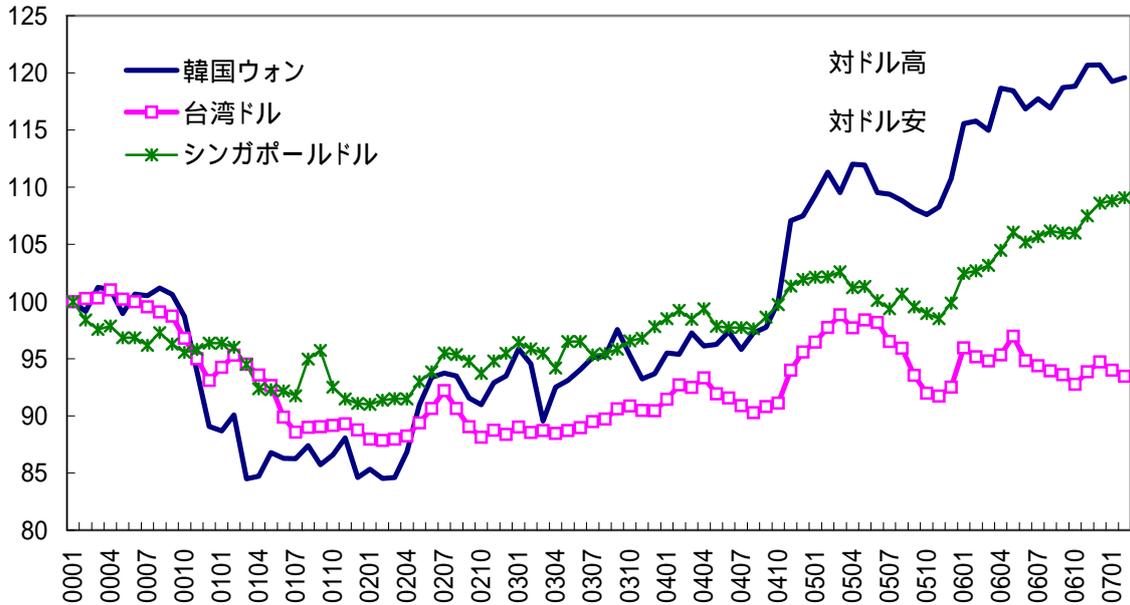
(出所)CEIC

アジア通貨・株価動向

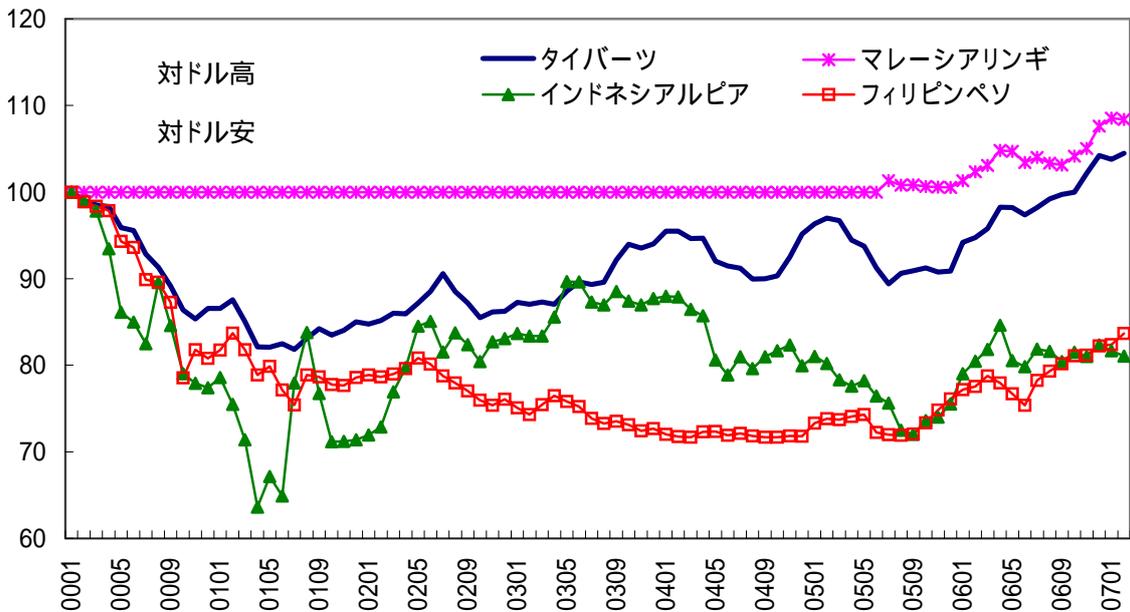
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

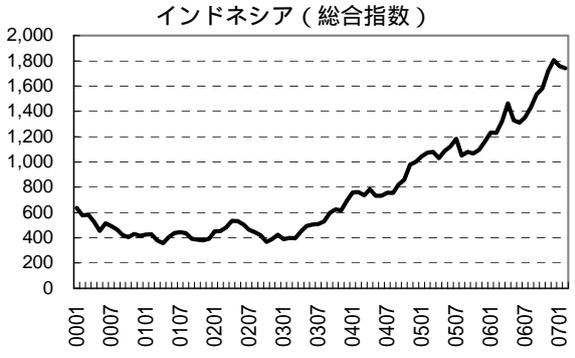
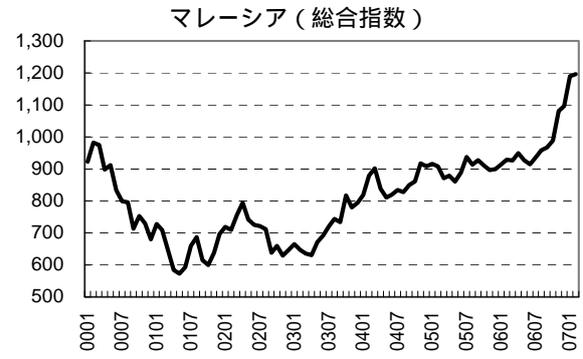
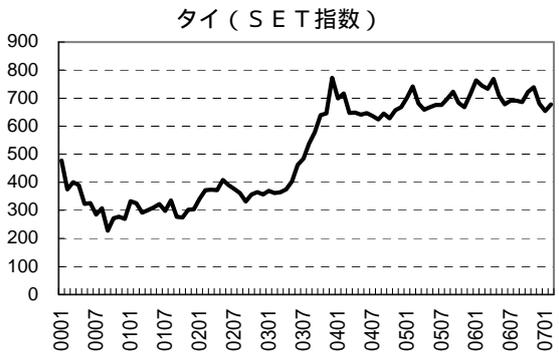
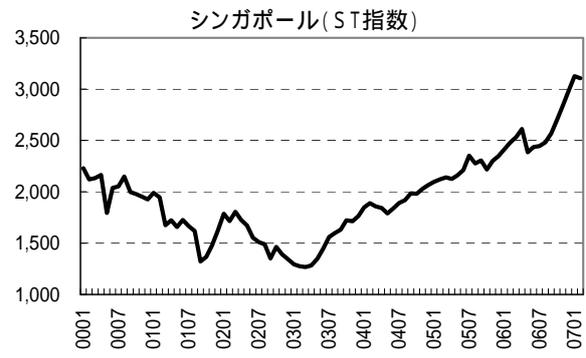
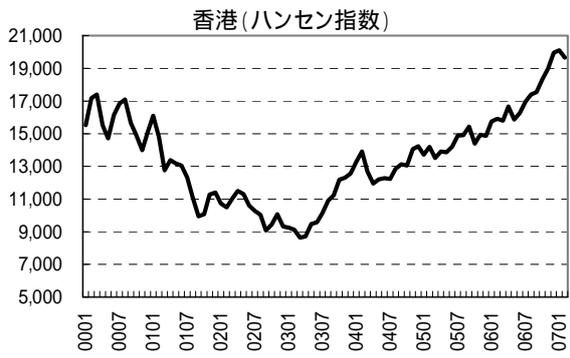
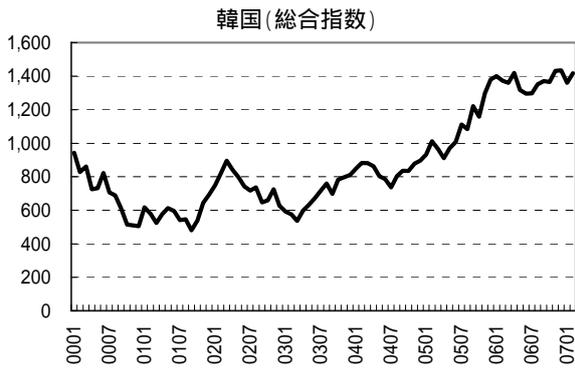


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向



(出所) CEIC

本レポートに掲載された意見・予測等は資料作成時点の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。